

# 群馬県野生動物調査・対策報告会(2008年度)

## 要旨集

主催：群馬県

(自然環境課、技術支援課、自然史博物館)

## あいさつ

群馬県は標高の高い山地から、関東平野の低地まで変化に富んだ地形を有しています。県土の3分の2を森林が占め、尾瀬に代表される湿原や、利根川の源流を有し豊かな水資源にも恵まれています。

このような自然環境の中で、多種の野生動物が多様な食物資源を利用し暮らしています。

しかし、近年になり動物たちを取り巻く環境が大きく変わりその行動にも変化が現れています。以前では出沒のなかった里への出沒や、ハクビシンに代表される小型獣類の増加など、人と動物の軋轢（あつれき）が生まれてきています。

この対策のため、従来から行われてきた野生動物の保護管理としての個体の捕獲や追い払いなどでは、本質的な問題解決につながらないことが知られています。

このことから、群馬県内で行われている調査や対策実例について関係者の間で情報を共有し、そこから見いだされる成功例やヒントをもとに地道な取り組みを継続することで、大きな成果が期待できるものと考えています。

この報告会では、実務を担う市町村担当者による報告や、現場で実践技術の普及を担う農業指導センターの報告、更に野生動物について連携し調査を進めている自然史博物館から、みなさんに野生動物に関する県内の現状をお伝えいたします。

それに加え、何より重要なことは、野生動物に一番近い位置で生活する県民の皆さんが、自らが対策の主体者であることを御理解いただき、その取り組みを始めていただくことが必要です。

この報告会をとおして、県民と関係者の連携が一層強化され、私たちの生活を維持しながら、野生動物の多様性を守り、人と動物が暮らしていける豊かな自然環境を築けることをを期待します。

平成21年3月1日

群馬県環境森林部自然環境課長 渡辺辰雄



## 報告内容

1. カワウの分布と変遷について . . . . . 3
2. カワウの餌魚種選好性 ～カワウが好む餌メニューとは～ . . . . . 5
3. カワウの追い払いにおける音やカカシの効果 . . . . . 7  
～カワウ被害対策に手軽な方法はあるのか～
4. 群馬県内におけるアライグマ、ハクビシンの生態と分布について . . . 9
5. 小動物の侵入を防止する富岡方式簡易電気柵について . . . . . 10
6. ツキノワグマの行動～GPS首輪を用いたモニタリングについて～ . . . 12
7. ツキノワグマによる人工林の剥皮被害について . . . . . 14
8. ツキノワグマの保護管理の取り組みについて . . . . . 16
9. ニホンザルの分布と歴史的な変遷について . . . . . 18
10. 下仁田町におけるサル対策の変遷 . . . . . 20
11. 中之条町におけるニホンザル対策の取り組み . . . . . 22
12. モンキー犬の導入とその状況 . . . . . 24
13. 南牧村におけるネズミの生態について . . . . . 26
14. 群馬県におけるイノシシの生態と分布について . . . . . 27
15. 赤城山におけるニホンジカの生息状況について . . . . . 28

## 資料

1. 野生鳥獣による農作物の被害状況について . . . . . 30
2. 狩猟・有害捕獲に関する状況について . . . . . 34

## タイムスケジュール

開始		内容・発表演題	進行・発表者
13:00		開催	主催者より
13:05		あいさつ	自然環境課長
13:10	1	カワウの分布と変遷について	自然環境課 宮下
13:23	2	カワウの餌魚種選好性 ～カワウが好む餌メニューとは～	水産試験場 田中
13:36	3	カワウの追い払いにおける音やカカシの効果 ～カワウ被害対策に手軽な方法はあるのか～	水産試験場 小西
13:49	4	群馬県内におけるアライグマ、ハクビシンの生態と分布について	自然史博物館 姉崎
14:02	5	小動物の侵入を防止する富岡方式簡易電気柵について	技術支援課 島方
14:12		休憩	
14:24	6	ツキノワグマの行動 ～GPS首輪を用いたモニタリングについて～	林業試験場 片平
14:37	7	ツキノワグマによる人工林の剥皮被害について	林業試験場 小野里
14:50	8	ツキノワグマの保護管理の取り組みについて	自然環境課 坂庭
15:03		休憩	
15:15	9	ニホンザルの分布と歴史的な変遷について	自然環境課 坂庭
15:28	10	下仁田町におけるサル対策の変遷	下仁田町 岩井
15:41	11	中之条町におけるニホンザル対策の取り組み	中之条町 関
15:54	12	モンキードッグの導入とその状況	沼田市 笛田
16:07		休憩	
16:19	13	南牧村におけるネズミの生態について	自然史博物館 木村
16:32	14	群馬県にけるイノシシの生態と分布について	自然史博物館 姉崎
16:45	15	赤城山におけるニホンジカの生息状況について	自然環境課 坂庭
17:00		閉会	

群馬県野生動物調査・対策報告会(2008年度)  
平成21(2009)年3月1日開催  
場所:群馬県立自然史博物館  
主催:群馬県  
(自然環境課、技術支援課、自然史博物館)

要旨集 編集・発行 群馬県環境森林部自然環境課  
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1  
平成21(2009)年3月1日発行